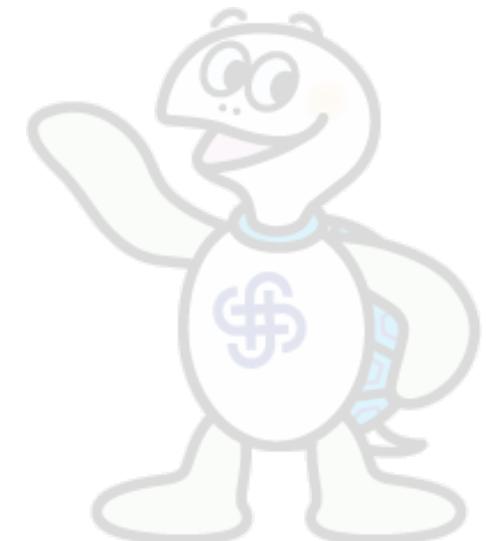


神奈川区制100周年記念事業 テーマについて



テーマ設定にあたって

100周年という節目を区民の皆様と共に祝い、区への愛着と地域のつながりをさらに深める取組を推進するため、これまでの歩みとこれからの神奈川区への想いをお伺いしました。

この結果と、区の課題認識を整理し、テーマを作成しました。



神奈川区制100周年記念事業のテーマ

- 地域の魅力と誇りを再確認する
- 人と人とのつながりを育む
- 次の100年に向けて未来への希望を紡ぐ



□ 地域の魅力と誇りを再確認する

100周年を迎えることに「感謝」し、歴史ある神奈川宿や浦島伝説、緑豊かな自然、交通の利便性など、区民が誇りに思う神奈川区の魅力や良さを再確認し、愛着を深める。

皆様からのご意見

▶ 過去の歩みを振り返り、地域の価値を再確認したいという意識がある傾向



神奈川区の 好きなところ

- 利便性
- 自然
- 歴史



100周年に 大切なキーワード

- 歴史
- 感謝



100周年を契機に考える 区の課題

他区と比べて10年以上定住している方の
割合が低い



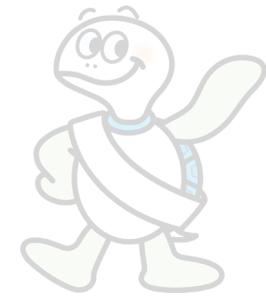
神奈川区に愛着を持ってもらう
ことを大切に。

□ 人と人とのつながりを育む

「つながり」「絆」など、区民の声に多く登場したキーワードを軸に、世代や地域、文化を超えた交流を促進

皆さんからのご意見

▶ 地域の絆や共助の価値を再認識する意識＝つながりが必要



100年後は どのような区に？

- 老若男女があいさつし
合い、助け合う街
- 顔の見える関係が続い
てほしい

100周年に 大切なキーワード

- つながり
- 絆

100周年を契機に考える 区の課題

地域活動に参加する人が減少傾向

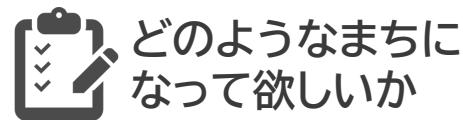
背景・属性にとらわれず、
『つながり』が大切

□ 次の100年に向けて未来への希望を紡ぐ

区民ひとりひとりが神奈川区の「未来」を描き、バトンを次の世代のこどもたちへつなぐ。

皆さんからのご意見

▶ 今の区の良さを維持する、継承する。=バトンを次の100年へ



どのようなまちになつて欲しいか

- 安心して暮らせる
- 交通の利便性
- 環境



次の100年を迎えるにあたり必要なこと

- こどもたちが住みたいまち
- 若者の地域参加
- 多文化共生
- 高齢者支援



100周年を契機に考える区の課題

外国人、学生等の若者、高齢者など多様な属性の方々が居住



区の良さを継承し、みなさまがいきいきと自分らしく生きられる区に

神奈川区制100周年記念事業のテーマ



2027年10月1日

神奈川区制100周年

